

さいたま

平成23年度 新たなスタート この10年を礎に

会長挨拶



会長
磯田 和男

会員の皆様におかれましては、日頃からさいたま市PTA協議会の活動にご理解とご協力をいただきまして、厚く御礼申し上げます。

本会は昨年度、設立10周年の節目として記念式典及び祝賀会を開催したところです。諸先輩方が築いてこられた伝統あるこの10年を礎に「子どもたちの笑顔あふれる環境づくり、地域づくり、未来づくり」を基本方針に、21世紀を担う子どもたちの健全育成のために更なる活動を展開して参ります。皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。

去る3月11日の東日本大震災では、先の方の適切なご指導により、市内小中学校の子どもたちが無事であったことに安堵いたしました。



定期総会・懇談会

6月18日(土)、市民会館いわつき(岩槻区)にて、市長代理小林敏副市長、教育長代理稲葉康久副教育長を始め多くの来賓を迎え、平成23年度市P協総会が開催された。磯田会長より、会員皆様へ一年間の感謝の思いが語られ「明るく未来づくりのために共に歩んでいきましょう」と挨拶があった。

議事に入り「22年度事業・決算報告」に続き「23年度役員選出」で磯田会長が再任され「基本方針・活動目標」を発表した。そして「事業計画・予算案」が承認され、平成23年度がスタートした。

引き続き広報紙コンクール表彰式が行なわれ、受賞校25校の発表のあと、代表校に表彰状が渡された。また、退任した市P協役員21名の方々に感謝状が授与され、総会は無事終了した。

その後開催された懇談会は、中山欽哉市議会議員の挨拶ではじまり、多くの参加者が和やかな雰囲気の中で親睦を深めた。

堵いたしました。また、各学校で義援金や学用品等を募っていただくなど、素早い対応により応援のメッセージを被災地に届けることができたことのご報告を、会員の皆様から数多くうかがいました。皆様のまごころに心より感謝申し上げます。

私も福島県双葉町の皆様の避難所となった、さいたまスーパリアリーナに連日行き、高校生や大学生のボランティアの皆様と共に活動させていただきました。熱心に被災した子どもたちをフォローしてくる若者たちのパワーに感動し、彼らの姿をとっても頼もしく思いました。

私たちは、この大震災により大きな悲しみを受けたが「地域の絆」や「人のつながり」の大切さを再確認できたことと確信します。PTA会員の私たちが、子どもたちの育成に関わることは、私たちの地域の未来を育てることに直結します。

さあ皆様、子どもたちの明るい未来づくりのために、共に歩んでいこうではありませんか。

事業計画

- 5月 広報紙づくり講習会
- 6月 定期総会・懇談会
日本PTA全国協議会定期総会
- 7月 役員セミナー
教育委員会懇話会
広報紙「市P協さいたま」発行
- 8月 館岩少年自然の家視察研修
日本PTA全国研究大会ひろしま大会
- 9月 指定都市PTA情報交換会川崎大会
- 10月 教育委員会交流会
関東ブロック研究大会長野大会
- 11月 役員研修人権講演会
- 1月 教育委員会懇話会
- 3月 広報紙「市P協さいたま」発行
- 4月 広報紙コンクール

役員紹介



1年間よろしくお祈りします

副会長	常任理事	事業	広報・情報	監事
磯田 祐和	山田 祐司	河野 友香	岡崎 敏彦	吉野 野
磯田 祐和	山田 祐司	河野 友香	岡崎 敏彦	吉野 野
磯田 祐和	山田 祐司	河野 友香	岡崎 敏彦	吉野 野

○東日本大震災被災地の一刻も早い復興をお祈り申し上げます○

広報紙づくり講習会

～真剣な眼差しが光る講習会～

5月20日(金)、コルソホール(浦和区)にて「広報紙づくり講習会」が開催された。講師は日本教育新聞社編集局報道部長の矢吹正徳氏。この講習会は広報紙づくりの基礎を学べる会として、今年度も300人を超える市P協会員の広報担当役員が参加した。

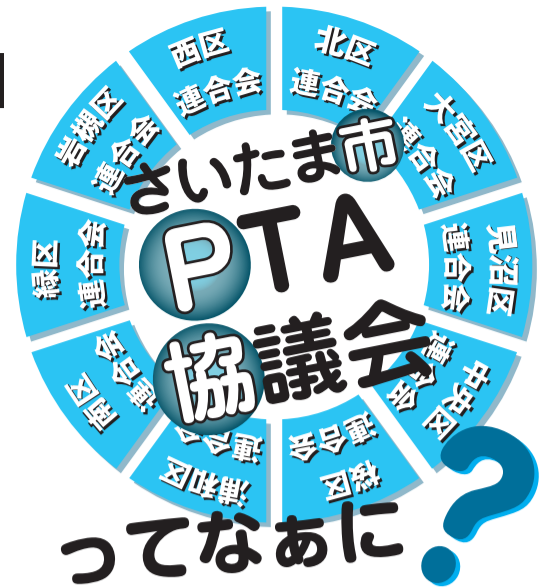
新聞記事の実例を素材として、見出し・記事のレイアウトを作成する実践的な講習が行われた。講師は、初めて広報紙づくりに携わる人にも、会場内を歩いてやさしくアドバイスし、参加者はグループでコミュニケーションをとりながら楽しく学んだ。

講習会終了後、参考展示された「市P協広報紙コンクール」の入選作品を、大勢の参加者が熱心に見入っていた。



市P協 さいたま市立の小学校・中学校・特別支援学校(全165校)のPTAで構成され、各校PTAの会員がさいたま市P協の会員となっています。行政区ごとに10区の連合会に分かれており、各区連合会に会長がいます。政令指定都市の市P協なので埼玉県PTA連合会には加盟せず、日本PTA全国協議会に直接加盟しています。

市P協 協ってどんなところ？



ってなあに？

市P協 協って何をしているの？

家庭、学校及び地域における最善の教育を目指し、PTA活動の発展と児童・生徒の福祉を増進することを目的としています。

そのために、研究会・講習会及び講演会、さいたま市教育委員会との連絡連携や要望・請願活動、広報・情報活動の実施、「児童・生徒ワイド補償制度」「PTA活動総合補償制度」の窓口事務などを行っています。

これらの事業を行うため、会員の皆様から一家庭あたり年間50円の会費を、各校PTA↓区連合会を通じてご負担いただいています。この他、さいたま市教育委員会からの補助金、多くの会員の方にご加入いただいている「児童・生徒ワイド補償制度」「PTA活動総合補償制度」の事務手数料などで活動しています。

コーラス祭実行委員会からお知らせです

第9回

さいたま市
PTAコーラス祭
参加校募集

一緒に歌いましょう♪



とき 平成23年12月23日(水)午後
ところ プラザノース ホール

*募集のお知らせは7月に各校へ配布します。

市P協の委員会活動

市P協には総会、理事会に加えて、会務の協議や各種事業を運営する3つの委員会がある。各委員会は各区連合会から選出された担当理事と委員会サポーターから構成されている。

総務委員会 会長の諮問に応じて、協議し答申する。

事業委員会 市P協の主催事業である役員セミナー、少年自然の家視察研修会、役員研修人権講演会、懇話会、交流会などを運営する。

広報・情報委員会 市P協の広報紙発行(年2回)、ホームページの更新・管理、広報紙づくり講習会、広報紙コンクールを運営する。

この他、市P協役員(正副会長及び監事)候補者を選出する役員候補者推薦委員会や、必要に応じて特別委員会が設置される。(平成22年度は設立10周年記念事業実行委員会を設置)

今回審査に加わっていただいた日本教育新聞社編集局報道部長の矢吹正徳氏は、市P協事業である広報紙づくり講習会の講師も務めており、総評をいただいた。PTAの活動は、学校だよりとは違った観点から、求められ、PTAの活動紹介・地域との結びつきなど、保護者の視点が重要です。PTA活動の充実と良い広報紙は比例している傾向から、PTA活動のパフォーマンスと性化のツールとなることで、広報紙が活動のあり方について述べた。

優秀賞

小学校の部	中学校の部
[さかえ] 栄小学校PTA	[西中PTA] 与野西中学校PTA
[とわ] 原山小学校PTA	[つちや] 土屋中学校PTA
[みぬま] 見沼小学校PTA	[つどい] 土合中学校PTA
[むつみ] 仲町小学校PTA	[はらやま] 原山中学校PTA
[ときわ] 常盤小学校PTA	
[うえたけ] 植竹小学校PTA	

多数のご応募
ありがとうございました

広報紙コンクール
決定! 広報紙コンクール受賞作品!
4月30日(水)、市民会館おみや(大宮区)にて「広報紙コンクール」が開催され、受賞作品が決まった。受賞作品は、のちに行われた広報紙づくり講習会で展示され、平成23年度総会で表彰式が行われた。応募総数は、小学校103校から81校、中学校・特別支援学校62校から37校で、25名の審査員による一次審査・二次審査を経て、優秀賞10校(小学校の部6校・中学校の部4校)、佳作15校(小学校の部9校・中学校の部6校)が選ばれた。なお、受賞作品のうち、優秀賞を日本PTA広報紙コンクールに出品した。

さいたま市内の国立・市立小中高・特別支援学校へ通っている児童・生徒の皆さんの事故を24時間幅広く補償します!

さいたま市PTA協議会
「児童・生徒ワイド補償制度」加入受付中!

(団体傷害総合保険)

毎年、多くの方々に新規ご加入いただき、
現在では13,100名の生徒の皆様にご加入いただいております

補償制度の特長

1. 一般加入と比べて33.5%割引のお得な保険料(団体割引30%、優良割引15%適用)
2. 学校管理下・管理外を問わず「24時間補償」
3. 傷害補償は、入院・通院とも「1日目から補償」
4. さらに入院は「1000日まで補償」
5. 加入児童・生徒の扶養者に万一のことがあった場合の「育英費用補償」
6. 加入児童・生徒がストーカー犯罪やひき逃げ事故に遭われた場合の「被害事故補償」

*本広告は制度の概要のみを記載したものです。ご契約に際してはパンフレットをご参照ください。

当制度のお問い合わせ先・パンフレット請求先

さいたま市PTA協議会「児童・生徒ワイド補償制度」係
(事務局) さいたま市大宮区大門町3-1 大宮区役所東館1F

取扱代理店: (有) 池田保険事務所

〒336-0932 さいたま市緑区中尾1424

【お問い合わせ先】 TEL:048(875)9133 FAX:048(810)1502

引受保険会社(株)損害保険ジャパン(幹事会社)

埼玉支店さいたま支社

さいたま市大宮区桜木町4-82-1 TEL 048(648)6063

AIU保険会社 東京海上日動火災保険(株) SJ10-10856 2011年1月28日作成